

春園ニュース 2022年6月号

6月7日(火)

さわやかマナーアップキャンペーン運動

常北中や城里町、笠間警察署とも連携して、交通マナー改善に向けた啓発運動を行いました。校内で選んだ交通標語の横断幕を掲げ、ドライバーの皆さんに安全運転を呼び掛けました。



<生徒代表の交通標語> **大事なのは画面と命とどっちなの？**
 2年 小林 姫向 (桂中出身)

ネットより 先にチェックだ 信号機！
 1年 柏 ひよの (赤塚中出身)

6月10日(金) **クラスマッチ**

リレーや球技など9種目において学年対抗のクラスマッチを行いました。第2学年が9種目中7種目で1位を獲得し、記録的な圧勝で総合優勝を飾りました。特にクラス全員で挑んだ8の字(大縄)跳びでは、失敗したクラスメイトにも「切り替えて頑張ろう！」と、声をかけながら5分間で438回という高記録を樹立しました。行事を通して各学年とも絆を深めることができました。



6月15日(水) **卒業生進路講話**

猿田 祥吾さん (H29年度卒・大川精螺工業 勤務)
 瀧 龍之丞さん (H30年度卒・園部電気 勤務)
 千葉 麻友香さん (RI年度卒・ケアステーション藤が原 勤務)
 の3名の卒業生をお招きして進路講話を実施しました。先輩方からは、社会人になってからの体験談や高校時代にやっておくべきことについて、アドバイスを頂き、自分の進路や目の前の高校生活に対する意識を深めることができました。



<講話後の生徒の感想より>

- ・企業の情報収集、自己分析や面接練習など、進路を決定するために必要なことが分かりました。(3年 Kさん)
- ・私はコミュニケーションを取ることが得意なので、様々な人との会話を通して、将来必要なコミュニケーション力を身につけたいと思いました。自分のいい所をたくさん見つけて、自己PRに繋がりたいです。(2年 Gさん)
- ・夢を追いかけ、叶えたことがすごいと感じました。私も夢を諦めず、頑張ろうと思います。(2年 Nさん)

6月19日(日) **常北校開校十周年記念式典**

水戸桜ノ牧高等学校常北校として開校十周年を迎えたことを祝う記念式典が開催されました。城里町長の上遠野修様からは、家族、仕事、自分の好きなことの3つを大切にしたいというメッセージを託され、ト部吉雄様からは常北高校からの歴史や伝統をご紹介頂きました。在校生は、また次の十年に向けて、日々の生活を充実させる決意を新たにしました。



7月の主な行事

1(金)	学校公開・薬物乱用防止講話
5(火)	3年進路ガイダンス
8(金)	3年ホーリーホック講話 2年進路ガイダンス 1年性教育講話
13(水)	1年ソーシャルマナー講習
15(金)	3年進路ガイダンス 2年インターンシップ事前指導
20(水)	終業式
21(木)	夏季休業日 3年面接指導・夏季課外開始
26(火)	オープンスクール①
27(水)	オープンスクール②

井坂隼斗選手(常北中出身) 四国総体出場決定!

6月3~6日に東京都日野市で行われたボクシングの関東大会に出場した井坂選手がミドル級で準優勝し、四国インターハイ(高校総体・高知県南国市)の出場権を獲得しました。常北校生の全国大会出場は3年ぶりです。井坂選手の全国での活躍をみんなで祈っています。

